

2 little big disk quadra クイックガイド

USB2.0/1.1、FireWire 400/800、eSATA 対応
2.5 インチ外付けデュアルハードディスク

対象製品：LCH-LBxTQ シリーズ
(x はディスク容量 <TB 単位> です)

オモテ面の「はじめにお読みください」をお読みになってから、本書をお読みください。



LaCie 製品について

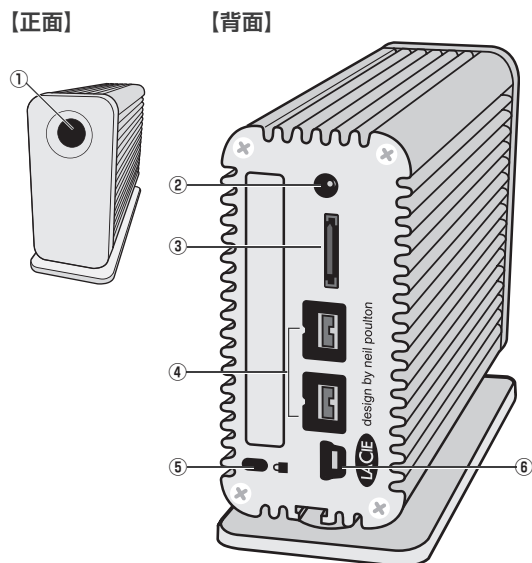
- エレコム株式会社以外で公開されている LaCie 情報 (Lacie 本社や LaCie 拠点含む) には、日本ではご利用になれない、または取り扱いのない「製品、製品仕様、有償保守サービス、オンラインサービス、ユーティリティ」などが含まれますが、これらに関するお問い合わせには対応しかねます。ご容赦願います。
- 世界共通のバージョン管理、アップデートなどの対応により、付属品、添付のユーティリティやソフトウェアは、予告なしに変更、または廃止されることがあります。

パッケージ内容

梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などありましたら、お買い上げの販売店にご連絡ください。



各部の名称とはたらき



- ① **アクセス LED**
ハードディスクにアクセスしているときに点灯／点滅する LED ランプです。
- ② **電源コネクタ**
付属の AC アダプタを接続します。必ず本製品に付属の AC アダプタを使用してください。FireWire インターフェースを使用する場合は、AC アダプタを接続する必要はありません。
- ③ **eSATA ポート**
外付け機器用 SATA 規格「eSATA」に対応したポートです。付属の eSATA ケーブルを使用して、本製品とパソコンを接続します。
- ④ **FireWire800 ポート**
FireWire 800 (IEEE1394b) に対応したポートです。付属の FireWire 800 ケーブルまたは FireWire 800-400 変換ケーブルを使用して、本製品とパソコンを接続します (変換ケーブルを使用した場合は、FireWire 400 の転送速度となります)。
- ⑤ **セキュリティスロット**
市販の盗難防止用ケンジントンロックを接続するためのスロットです。
- ⑥ **USB ポート**
USB2.0 に対応したタイプ B ポートです。付属の USB ケーブルを使用して、本製品とパソコンを接続します。

! 本製品に電源スイッチはありません。パソコンに接続すると、自動的に電源が入ります。

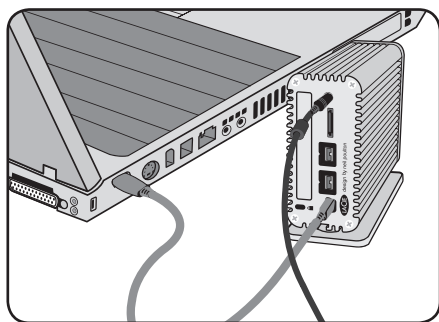
STEP 1

本製品とパソコンを接続する

あらかじめパソコンの電源を入れ、Windows や Mac OS を起動しておいてください。

- 1 USB および eSATA 接続の場合は、付属の AC アダプタを使用してください。Windows ユーザーで iLINK 接続する場合も、電源を接続する必要があります。

- 2 使用するインターフェース規格に適合したケーブルのコネクタを本製品のポートに接続し、反対側をパソコンのポートに接続します。



※イラストは USB 接続の例です。

FireWire 接続の場合は、この操作は不要です。AC アダプタを接続せずに手順 2 に進んでください。

- 3 しばらくすると、ハードディスクがパソコンに認識され、[マイ コンピュータ] (Windows の場合) またはデスクトップ (Macintosh の場合) に表示されます。



本製品の接続と設置について

- 複数のインターフェースを同時に接続しないでください。インターフェースを切り替える場合は、いったん本製品の電源をオフにしてからおこなってください。
- FireWire 800 では、2 つのポートを利用してディジーチェーン接続ができます。ただし、FireWire 400 規格の機器が含まれている場合や、付属の FireWire 800-400 変換ケーブルを使用して接続した場合は、データ転送速度が FireWire 400 相当になります。
- 本製品は、振動がない場所に水平に設置してください。
- 放熱効果を高めるため、付属のドライブスタンドを取り付けて設置してください。

STEP 2

お使いのパソコンでできるようにする

本製品は、パソコンで使用する前に、ソフトウェア「LaCie Setup Assistant」(以下LSA) を実行する必要があります。LSAは、ウィザード形式で、ご利用環境に最適な形式でフォーマットを実行し、フォーマットしたボリュームにPDFマニュアルとユーティリティを保存します。



- 本製品は、2 台のハードディスクを RAID0 (ストライピング) で動作させることにより、高速データ転送を実現しています。RAID はビルトイン機能で実現しているため、OS で RAID を解除することはできません。
- OS のコマンドで再フォーマットを実行すると、本製品に保存された PDF マニュアルやユーティリティは消去されます。セットアップが完了したら、マニュアルやユーティリティを他のメディアなどにバックアップしておくことをお勧めします。
- LaCie Setup Assistant を起動しない場合、またフォーマットが開始したあとで LaCie Setup Assistant を終了した場合は、ハードディスクの使用準備が整わないため手動でフォーマットする必要があります。PDF マニュアルやユーティリティもハードディスクにコピーされません

Windows

[マイ コンピュータ] で LaCie ドライブアイコンをダブルクリックします。

Macintosh

デスクトップの LaCie Setup Assistant アイコンをダブルクリックします。



以降は、画面の指示に従って操作し、フォーマット (最適化) を進めてください。

STEP 3

本製品をパソコンから取り外す

本製品をパソコンから取り外す前に、アプリケーション (エクスプローラなど) を終了しておいてください。



- 必ず下記の手順で取り外し操作をおこなってから、本製品をパソコンから取り外してください。
- パソコンがスリープモードのときは、本製品をパソコンから取り外さないでください。パソコンがスリープモードから復帰したときに障害の原因になります。

Windows

- 1 タスクトレイの [ハードウェアの安全な取り外し] アイコンをクリックし、表示された [大容量記憶装置デバイスを安全に取り外します] を選択してから、画面の指示に従って操作します。
- 2 デバイスを安全に取り外すことができることを示すメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。
- 3 ご使用のインターフェースのケーブルをパソコンから取り外します。これで取り外しは完了です。

Macintosh

本製品のアイコンをドラッグ&ドロップし、デスクトップの Dock にある「取り外し」アイコンに重ねます。そのあと、ご使用のインターフェースのケーブルを取り外します。これで取り外しは完了です



「取り外し」アイコンは、通常はゴミ箱の形をしています。本製品のアイコンを選択すると、「取り外し」アイコンに形状が変わります。

おもな仕様

環境条件	動作時：温度 5℃～35℃／湿度 20%～80% (結露なきこと) 保管時：温度 -20℃～+50℃／湿度 20%～80% (結露なきこと)
電源仕様	入力電圧：100V (AC アダプタ)、12V (FireWire パスパワー) 消費電力：動作時 約 9W (定格)、アイドル時 約 5.6W
対応OS	Windows XP以降 Mac OS X 10.4以降

ハードディスク格納のマニュアルについて

ウィザードに従ってフォーマットしたボリュームには、ユーザーマニュアル (PDF ファイル) が保存されます。掲載内容について、次の点に注意してください。

- 保証について
記載内容は適用されません。保証については、オモテ面の「はじめにお読みください」をお読みください。
- 問い合わせ先
LaCie Japan ではなく、エレコムグループにお問い合わせください。お問い合わせ先については、オモテ面の「はじめにお読みください」をお読みください。

本書の内容の一部または全部を無断で複製／転載することを禁止させていただきます。本書の内容に関しては万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。Microsoft®、Windows XP®、Windows® は、米国 Microsoft 社の登録商標です。Mac、Mac OS、Macintosh は、Apple Inc. の商標です。その他本書に掲載されている商品名／社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。

開発元 LaCie S.A.／発売元 エレコム株式会社
little big disk quadraクイックガイド (LCH-LBxTQシリーズ用) 2010年7月 第2版

ELECOM © 2010 ELECOM CO.,LTD. All rights reserved.